



神奈川県

はたらく細胞
2011.1.15

再生・細胞医療で 病気やケガとも ばいばい菌だ!

これからの未来を担うみなさんへ

神奈川県では、ヘルスケア・ニューフロンティア政策を進めています。

その取り組みの一つとして、「再生・細胞医療」という新しい治療法の研究開発を支援しています。

未来の医療である「再生・細胞医療」を『はたらく細胞』の白血球(好中球)さんと一緒に学ぼう!

©清水茜/講談社・アプレックス・davidproduction

クイズに
挑戦!



Q.1 「再生・細胞医療」の研究が進むと
どんなことができるようになるの?

- ① 治すことが難しい病気が治せるようになる
- ② 失われた体の機能が再生する
- ③ ①、②両方

Q.2 日本で実際に使われている
再生医療等の製品はどのくらいあるの?

- ① まだない
- ② 約20製品
- ③ 約200製品

神奈川県が開設した再生・細胞医療産業化拠点
ライフイノベーションセンター(LIC)

川崎市殿町地区には、最新の医療や科学の研究を行う企業や機関が集まっています。LICではこうした環境を活かして、研究を実際に役立つ形にしていくことに力を入れています。

特に、「再生・細胞医療」という新しい治療法で今まで治せなかった病気やケガが治ることを目指しています。



川崎市
殿町地区

クイズの答えは裏面に▶

はたらく細胞

2111



そんな時に役立つのが
再生・細胞医療だ。
これは自分の細胞を使って
体を修復する技術なんだ。

体には自己修復の仕組みが
あるんだ。でも時々その力
だけでは足りないことがある。



白血球さん
体が傷ついたときって
どうやって治るんですか？



例えば、
傷ついた皮膚に自分の細胞を
培養して再生させたり、
機能が低下した臓器を
修復することもできるんだ。



え、自分の細胞を使って!?
どんな技術ですか？



病気やケガとも
ばいばい菌だ

今後、今まで治せなかった
病気やケガが再生・細胞医療で
治るような時代が来るだろう！



すごい技術ですね!
それならこれまで治せなかった
病気も治せますか？

クイズの答え

Q.1 ③ ①、②両方

Q.2 ② 約20製品

期間限定で『はたらく細胞』の
キャラクターが隠れているよ!



お問合せ

いのち・未来戦略本部室最先端医療産業グループ TEL:045-285-0187